

明治日本の産業革命

-国際比較の視点・ローカルの視点-

日本の産業革命の一つの特徴は、東京や大阪といった中央だけでなく、地方がその重要な担い手になった点にあります。明治期における地域活性化のメカニズムを「顔のみえる関係」に注目しながら探ります。



講師

中村 尚史 氏 (なかむら なおふみ)

＜東京大学社会科学研究所教授＞

○プロフィール

熊本県生まれ。専門は日本経済史、経営史。
主な著書に『日本鉄道業の形成』(日本経済評論社 1998年)、『地方からの産業革命』(名古屋大学出版会、2010年)、『海をわたる機関車:近代日本の鉄道発展とグローバル化』(吉川弘文館、2016年)などがある。

参加費
無料

定員
200名

日時

平成30年8月11日(土)

【開場】13:30 【講演】14:00～16:00

第1部 「明治日本の産業革命-国際比較の視点・ローカルの視点-」

講師:東京大学社会科学研究所教授 中村 尚史氏

第2部 「藩政改革を支えた面谷銅山」

講師:大野市教育委員会 生涯学習課 文化振興室 主任学芸員 田中 孝志氏

場所

大野市生涯学習センター 学びの里「めいりん」(大野市城町9-1)

お申込み

FAX、電話またはメールにより、事前にお申込みください。



共催

幕末明治福井150年博実行委員会、損保ジャパン日本興亜(株)

お申込み
お問合せ

幕末明治福井150年博実行委員会 事務局

〒910-8580 福井市大手3-17-1 福井県観光営業部ブランド営業課内

E-mail brand@pref.fukui.lg.jp

TEL(0776)20-0762 FAX(0776)20-0513

幕末大野藩の藩政改革の軌跡を学びに行こう!

企画展「藩政改革を支えた面谷銅山」8月11日(土)～

場所 **大野市歴史博物館**(大野市天神町2-4) 講演会会場から徒歩10分

大野藩の財政立て直しに役立った面谷銅山と、それを支えに藩政改革を主導した土井利忠や重臣たちの奮闘を、資料を中心に紹介します。

■学芸員による展示解説 8/18、9/11 ■入館料 200円

※9/15～ 和泉郷土資料館において本企画展の巡回展を開催



面谷銅山